



2025年1月21日

各 位

会社名 株式会社 fonfun
代表者名 代表取締役社長 水口 翼
(コード：2323、スタンダード市場)
問合せ先 取締役 兼 コーポレートソリューショングループ長 八田 修三
(TEL. 03-5365-1511 <https://www.fonfun.co.jp/contact/>)

配当政策の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当政策の変更について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当政策の変更の理由

当社は2023年の経営体制変更以来、新中期経営計画(プロジェクトフェニックス)を掲げ、M&A戦略を軸に事業規模の拡大や収益力の強化に向けて取り組んでおり、上場企業として再成長過程にあると認識しております。内部留保を充実させ経営基盤の安定化を図るとともに、経営体質の強化や事業拡大のための投資等に充当し、一層の企業価値向上を図り、株価と株式の流動性を向上させることでキャピタルゲインの蓋然性を高めることが、株主の皆様に対する最大の利益還元につながるという考えのもと、配当政策を変更することにいたしました。

一方で、当社は、2002年9月に上場してから一度も配当を実施しておらず、また、法定の配当原資が確保できていない状況が長く続いておりましたが、進行期におきまして既に公表しております業績予想の通りに進捗した際、配当原資の確保が出来る見通しとなっております。長く当社を見守っていただいている株主の皆様へ、記念配当の実施を検討しており、今期の配当(予想)につきましては、詳細が決定次第、改めて開示いたします。

2. 配当政策の変更内容について

【変更前】

当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としております。配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。なお、当社では当社定款において中間配当を行うことができる旨を定めております。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な課題として認識しております。配当につきましては、経営基盤の強化と事業展開に備えるための内部留保を鑑みながら、配当原資を確保したうえで各期の経営成績を考慮し決定することを基本方針としております。

【変更後】

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な課題として認識しておりますが、当社は再成長過程にあり、内部留保を確保し、事業規模の拡大や収益力の強化に向けた投資を優先的にすることが、将来における企業価値の最大化と株主の皆様への利益還元につながると考えています。

【注意事項】本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の実績は様々な要因により見通しと大きく異なることがあります。

以上